



イマジン
ロータリー

Rotary Club of Komatsu City News



ROTARY Club of
KOMATSU CITY
国際ロータリー第2610地区
1998年3月25日創立

2022-2023年度RIテーマ
「イマジンロータリー」

例会場：〒923-0868 石川県小松市日の出町4-93

ホテルビナリオKOMATSUセントレ2階 毎週月曜日 19:00点鐘

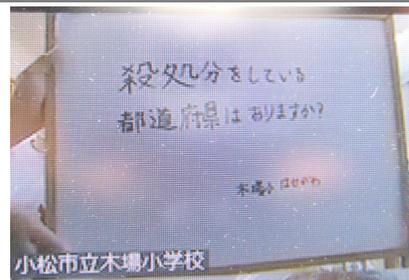
事務所：同上 ホテルビナリオKOMATSUセントレ1F TEL 0761-20-2610 FAX 20-2600

E-Mail: rotarian@sirius.ocn.ne.jp Home-Page: http://www3.ocn.ne.jp/~rotarykc/

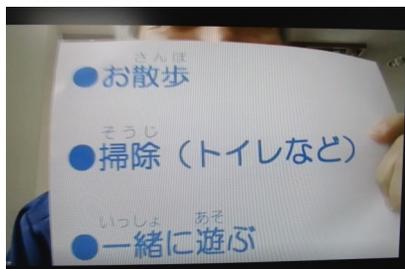
2022年11月21日(月) 小松シティRC第1034回例会 当クラブ出席率 68.75% (補正出席率 68.75%)
ロータリー財団地区補助金事業「オンライン動物愛護教室」上映会

動物の命を救うのはキミだ！

~知ってほしい命の大切さ~



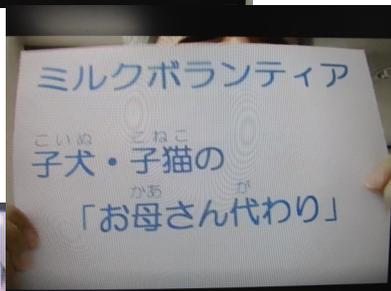
小松市立木場小学校



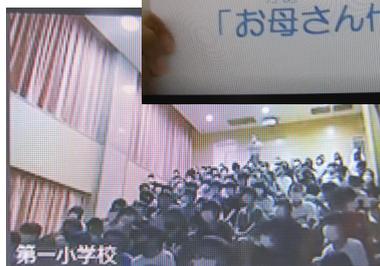
↓当クラブより、参加児童へ
書籍とマグネットステッカー
を贈呈致しました！



松東みどり学園



芦城小学校 宮園 康史



第一小学校



今回で2回目となる「オンライン動物愛護教室」は、8月26日に、第一小学校、木場小学校、芦城小学校、月津小学校、松東みどり学園の6年生に対して行い。今回の例会ではその様子を録画したDVDを会員が視聴しました。石川県獣医師会会長の宮野浩一郎先生より、動物に関係する法律が厳しくなって、以前ほど簡単にペットショップでは犬猫を買えなくなったこと、もし買ったとしても終生責任をもって飼うための心構えをきちんと持ってもらったうえで、家族全員の同意がないと買えないということを伺いました。

また、飼い主の事情により手放された犬や猫、保護された犬や猫の里親に関する県やボランティアの試みについての紹介がありました。

石川県では、以前は多くの犬や猫を殺処分していましたが、現在はほとんど処分していません。その背景に、石川県動物の愛護及び管理に関する条例の制定や、子犬や子猫の授乳、排便のお世話をして離乳期まで育てる「ミルクボランティア」や、人間に不慣れな、ある程度成長した犬猫の人馴れ訓練をする「社会化ボランティア」等、ボランティアが活躍していることの紹介がありました。

講演後には、各小学校より「野良猫に安易に餌を与えてはいけないのはなぜか」「殺処分をしている都道府県はあるか」「保護されている動物は何頭いるか」「野良猫や野良犬が人になつた場合はどうしたらよいか」「ボランティアの数はどれくらいいるか」という質問が出されました。子供たちは皆真剣な眼差しで宮野先生のお話に耳を傾けていました。

【会長挨拶】

先日の納骨堂・合葬墓見学移動例会に参加の皆さん有難うございました。私どもの会社は土曜日は原則休日なのですが、たまたま12日は皆が出勤していました。「小松大学まで送ってください!!!」朝イチ、いきなり職場に場違いな女子高生が飛び込んできてのお願いにビックリ! どうやら、駅からのバスを間違えて全くの方向違いにきた様子。大学の推薦入試にどうにも間に合わない、絶体絶命のピンチで私の事務所に飛び込んできたのです。試験会場まで送ってあげて、朝から良い事をしたね...の気分ではありましたが...さて、あの娘さんにとっては運命的で人生が変わってしまうような出来事、大事な進路決定に他人の私が心ならずも関与してしまって...それで本当に良かったのか? ちょっと複雑な気持ちです。



【幹事報告】

- ・配布資料 ロータリーの友 11月号 子ども夢フォーラムニュースNo.134
- ・11月定例理事会報告

【ロータリー情報のコーナー】 ～濱本R情報雑誌委員～

鈴木年度（2021-2022年度）にて2つのバナー表彰が
届きましたのでお知らせ致します。

- ①「Every Rotarian, Every Year」クラブ
 - ②「100%ロータリー財団寄付クラブ」
- 国際奉仕員会の継続事業でありますので、
今年度も引き続き100ドル納入にご協力
をお願い致します。



「小松シティRC ニコニコボックス オンライン動物愛護教室御礼・閉会点鐘御礼・その他」

- ・松本賢一「オンライン動物愛護教室DVD、とても良い仕上がりだと思います。子供達だけではなく広く世の中に浸透すると良いですね。」
- ・新田俊郎「命の大切さを学ぶ貴重な事業だと思います。今後も継続していきましょう。」
- ・杉本隆「鈴木さん、動物愛護教室の開催のために多くのご尽力いただき有難うございました。次年度も継続していければと考えておりますので宜しく願い申し上げます。」
- ・鈴木隆史「本日はオンライン動物愛護教室の御視聴有難うございます。本年は昨年より1校多い5校が参加頂きました。この話を聞いた心優しい子供達がそのまま大きくなることが出来るといいなと心より思います。」
- ・高見恵子「動物愛護教室の感想文「きせき」を読み、小学6年生とは思えない程の文章で感動し又もや泣きそうになりました。本当に心に残る良い企画で継続出来たらいいですね。松本会長、松本電機は神の領域なんですかねえ、素晴らしい、今度前を通ってみます。」
- ・高見豊樹「松本会社、入店を拒まない社屋玄関理想です。益々の御発展をお祈り致します。」
- ・山崎秀雄「オンライン動物愛護教室のZOOM動画、大変良かったです。鈴木会員を始め大変ご苦労様です。今後のご活躍をお祈りします。」
- ・濱本哲成「オンライン動物愛護教室は、青少年育成の観点からも継続すべきイ事業に思います。講義終了後の短い時間に質問が相次いだこと、又Webで後日見た感想文言にも、そこんところが良く出ていました。本日の例会テーブルにあった「命をつなぐ」の感想文、大人でも書けない様な文章を6年生で良く書いたと思います。気候変動をヒステリックに叫ぶG(グレタ)さんより全然スバラシイ!と思います。」

(順不同・敬称略)

【編集】会報広報委員 大杉忠夫